

問題 正 解

解説・・・今年度から、解説は概要にしました。ご意見等があれば、直接お電話ください。

1	C	「geo(ジオ)」は「大地」や「地球」を意味します。「park(パーク)」は公園のことで、「ジオパーク」は「大地の公園」ということになります。
2	A	Aはカルチャー(文化)を意味しています。私たち人類の歴史・文化を意味します。Agriculture(農業)と文化はつながっています。
3	A	新潟県津南町と長野県栄村で事業を行っています。ここ数年来、「観光圏の整備による観光客の来訪及び滞在の促進に関する法律」に基づき、新潟県南部の魚沼地域及び群馬県、長野県の県境を接する地域「魚沼市、南魚沼市、湯沢町、十日町市、津南町、みなかみ町、栄村」の7市町村を圏域として一体的な観光圏で新たな展開をすることにより地域活性化を目指す雪国観光圏(ゆきぐにかんこうけん)の動きが活発になってきています。
4	C	イギリスやドイツなどの大西洋に面した国々は、その気候が温和(西岸海洋性気候)なため、日本と緯度が変わらないように感じます。しかし、ロンドンは北緯45度と北海道よりも高緯度でロシアのサハリンの緯度とほぼ同じです。
5	B	国立公園や国定公園においては、植物や動物をはじめ、岩石鉱物も採取してはいけません。この規制がかかっていなくても、自然の保全の考えからすれば、極力採取は控えましょう。代わりに写真や記録をとりましょう。
6	C	普及版のハンドブックに載っているスローガンです。どの言葉が入ってもそれらしくなります。雪のふる里で代表されるように「雪」が正解です。このキャッチフレーズは、いつでも口ずさめられるといいですね。
7	B	龍ヶ窪で湧き出す水温は、年間を通じてほぼ一定で8～10℃になっています。PH(ピーエイチ)は6.6～6.8で、中性の水です(真に中性は7)。水温が低いので、出口付近で3分手を入れていることが難しい。
8	A	火山から飛来する火山灰は、偏西風の影響で、基本的には西から東に飛んできます。従って、4つの中で、鳥海山は山形・秋田の境界のため、そこから苗場山麓に吹き下ろすことは考えられない。
9	B	講座に参加していないと難しい。標高差が800mもあり、資材も大部分人力で運ぶという、今では考えられない難工事だったといえます。Bの廣瀬一郎氏が正解です。
10	C	かつて海に棲んでいた貝の化石がたくさん採れます。残念ながら、殻が融けた状態で印象のみの化石がほとんどです。文献によれば、ここから、貝を中心に24種の化石が確認されています。
11	B	蚕の卵を冷蔵させておき、出荷の時期をコントロールし、安定した出荷ができるようにしました。明治時代の殖産興業には、生糸の生産は欠かせないものでした。現在は、養蚕は、苗場山麓では、皆無になりました。
12	A	そそりたつという表現から、ちゅうじょうせつりを連想すると思います。漢字が書けるかの問題です。勿論柱の字の入っている「柱状節理」が正解です。詳しくは、柱状節理の上部と下部には板状節理の薄い層がみられます。
13	D	眼病にご利益があり、メグスリノキもあり、鈴木牧之も訪れています。従って、Dしか残りません。Dの文の人名で、山本がまちがいで、正しくは宮本清佐エ門です。
14	A	鳥甲山と高野山は中津川の左岸(西側)、山伏山は信濃川の北です。七段の滝の水源をさかのぼると、苗場山が南に見えてきます。正解はAとなります。
15	B	ネコノシタは、海辺の砂浜に咲くキク科の多年草です。他は、苗場山に登ると観ることができます。
16	C	これは簡単です。当時は、中津川から石垣田までくみ上げるポンプはなかったでしょう。
17	C	シシというとこの地域では、カモシカをさします。柱状節理の侵食を受けた穴の中に、ニホンカモシカが生活していると見られています。
18	C	フィールドの講座のテキストで説明しています。鳥甲山か毛無山と迷いますが、鳥甲山火山から流れ出た溶岩が冷え固まるときにできたと考えられています。
19	B	そばや大根(五宝木大根)、高原野菜などがつくられています。現在は、夏だけの畑利用になっています。
20	D	白色火山灰とシルトの互層が特徴になっています。一つの地層の中に、折り重なる地層がはさまっている様子をスランブ構造といいます。湖底でたい積した地層があまり固化しないうちに地滑り等で再堆積するときにと考えると考えられます。似ていても、トランブ構造ではありません。
21	A	江戸時代後期、信濃松代藩士。象山(「しょうざん」とも「ぞうざん」とも読む)という漢字がどうだったか見極められれば簡単です。漢字をよくみるとまぎらわしいですが。
22	C	火焰型土器が出土しました。志久見川沿いの長野県と新潟県の境で出土したことに価値があります。
23	D	火山灰が偏西風に乘ってくることを考えると、降灰の可能性がほとんどないのは北海道にある有珠山になります。
24	A	100万年ほど前、毛無山火山から流れ出た溶岩がもたらした岩石とされます。安山岩といいながら、ほとんどガラスでできています。苗場山麓には、この岩石を削ってやじりなど多くの石器がつけられました。
25	C	千曲川(信濃川)が大きく何回も蛇行することから、四ツ廻りと呼ばれます。A～Dのどれも正しそうですが、さすがに、第二次大戦ころには、水路は用いられなくなりました。
26	B	どれも正しそうな文言です。誤っているのは、Cです。宗派は、真言宗でなく曹洞宗が正解です。
27	A	苗場山麓では、石灰岩の地層は見あたりません。正解はAです。千曲川沿いだけでなく中条川を通り南北にも断層が走り、もともと滑りやすい地盤のため、1847年(江戸時代末期、弘化4年)の善光寺地震の際にも大きな地滑りを起こしています。
28	D	河岸(成)段丘は、大地の隆起や海面変動、気候の変動が関係しています。火山活動は直接河岸(成)段丘の形成と関係がないと考えられます。

29	D	震災復興の一環として、建設されました。写真のパネルだけでなく、音声や動画の説明が聞ける設備が整っています。研修室が2階にあります。宿泊の設備はありません。
30	A	さすがにミカンは、できません。
31	D	鈴木牧之といえば、秋山記行を連想します。しかし、秋山記行は、生前に出版できませんでした。問いにある本は、北越雪譜です。雪国の暮らしについて、関東や雪の降らない地域の人々に読まれたと言います。
32	A	旧東部小学校志久見分校の廃校を活用して耐震改修リニューアルした施設です。栄村の歴史エリアやこらっせ誕生の経緯などを記録しています。
33	A	他の問いにもありましたが、苗場山麓では、石灰岩の地盤は見あたりません。他はみつかります。特に安山岩の割合が大きい。
34	D	このよさの里には、渡り廊下を経て立派な露天風呂があります。ここからすばらしい鳥甲山の眺望が見られます。
35	C	名の通り、たくさん生えています。廃村後40年を経過しているにもかかわらず、植物の遷移はそれほど進んでいません。
36	D	ずばり、670mが正解です。この展望台から氷山、山伏山をはじめ遠く米山や黒姫山をを観ることができる。
37	C	説明を受けないと分かりにくいと思います。正解は、Cの石英斑岩です。一見安山岩に似ています。長石が風化して赤くなったと考えられます。
38	C	ずばりCが正解です。
39	B	植物園ですから、外来種や観葉植物はなじまない。
40	B	苗場山麓ジオパークハンドブックに載っている通りです。
41	D	火焰土器は長岡市で出土しました。近藤篤三郎が掘り出した土器を、まるでほのおがもえ出すようだとの印象から火焰土器と名付けました。火焰土器は、この1だけです。類似品は火焰型土器あるいは火焰式土器といえます。
42	A	ツバキの中で、ヤブツバキは苗場山麓にはありません。
43	D	ヒグマは、本州にはいません。
44	D	崩落の結果できた地形です。段丘面ではありません。
45	B	新潟の橋50選の中に中津川沿線に3つあります。見倉橋と前倉橋猿飛橋の3つです。
46	B	苗場山の泥炭層の分析などからおよそ8,000年くらい前には、現在と同じような降雪があったと考えられます。
47	D	作者の説明によると、楢円の部分は、河岸段丘・火山・大地を表現しているということです。
48	B	火焰街道連携協議会を構成する自治体は、新潟市・三条市・長岡市・十日町市・津南町の5市町です。今後新たに加入を希望する市も出ています。
49	5つ記入で4点	ジオサイト(準じるのも含む)36の中から5つを選択する。たくさん選択する必要はない。
50		